

「ぴかっとアート展の名前の由来」
作家の作品に込められた思いをあらわすため、本展の名前を「ひらがな」「アルファベット」「カタカナ」「漢字」と様々なカタチの文字が集まってひとつの言葉になる「ぴかっとアート展」という楽しい名前になりました。

第7回 障害のある人による公募作品展

ぴかっとアート展

～それぞれのカタチ～

本展は滋賀県の障がいのある人を対象に公募を行い、応募された作品の中から厳選された作品の展示を行う展覧会です。

2011年より始まり今年で7回目を迎えます。毎年、作家の豊かな感性と表現力から生み出されたアート作品が展示され、多くの方にお楽しみいただいています。創作活動を通じて障がいのある人が、自分の想いを発信したり、社会とつながるきっかけとなったりしています。

同じ作品は二つとない。是非、ここでしか感じられないものを見つけてください。

■ 会期中の関連イベント

※イベントはすべてイオンモール内で行います。いずれも参加無料、随時受付です。くわしくは事務局までお問い合わせください。

① ギャラリートーク

日時 12月10日(日) 11時20分～12時

本展の選考委員である、今井祝雄氏に入賞作品の魅力についてお話しいただきます。

いまい のりお

【今井祝雄氏プロフィール】

美術家/成安造形大学名誉教授

17歳で参加した具体美術協会を経て、新大阪駅前、京阪坂本駅、大津市役所沿道ほか街なかの公共空間に彫刻やモニュメントを制作するかたわら、38年前から毎日の自写像を撮影するなど造形だけでなく映像を含む多面的な制作で、近年は欧米でも個展やグループ展に出品。また、ポータレス・アートミュージアムNO-MAの開設以来、障がい者の美術に関心を寄せ、本展では第1回開催時より選考委員を務めるなど、アートの力でさまざまな垣根を越えていく活動を展開しています。



AUG. 3, 2017

① あなたが選ぶ「ぴかっと賞」

日時 会期中随時

来場者投票による1作品を選出。受賞作品は滋賀県手をつなぐ育成会のホームページおよび報告書で発表します。

① 映像紹介「滋賀のアル・ブリュット」

日時 会期中随時

滋賀県で創作活動を行っておられる作家の作品や創作風景を紹介します。

① ぴかっとアート展表彰式

日時 12月10日(日) 10時30分～11時15分

入賞者に賞状と副賞を贈呈します。



会場：イオンモール草津 2階 イオンホール

[滋賀県草津市新浜町300番地]

交通 JR「瀬田駅」下車後、バスで約15分

案内 または JR「南草津駅」下車、バスで約20分

【お問い合わせ】

ぴかっとアート展実行委員会事務局(公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会)

〒520-0044 滋賀県大津市京町4丁目3-28 TEL&FAX:077-523-3052 ホームページ: <http://www.shiga-ikuseikai.jp>